

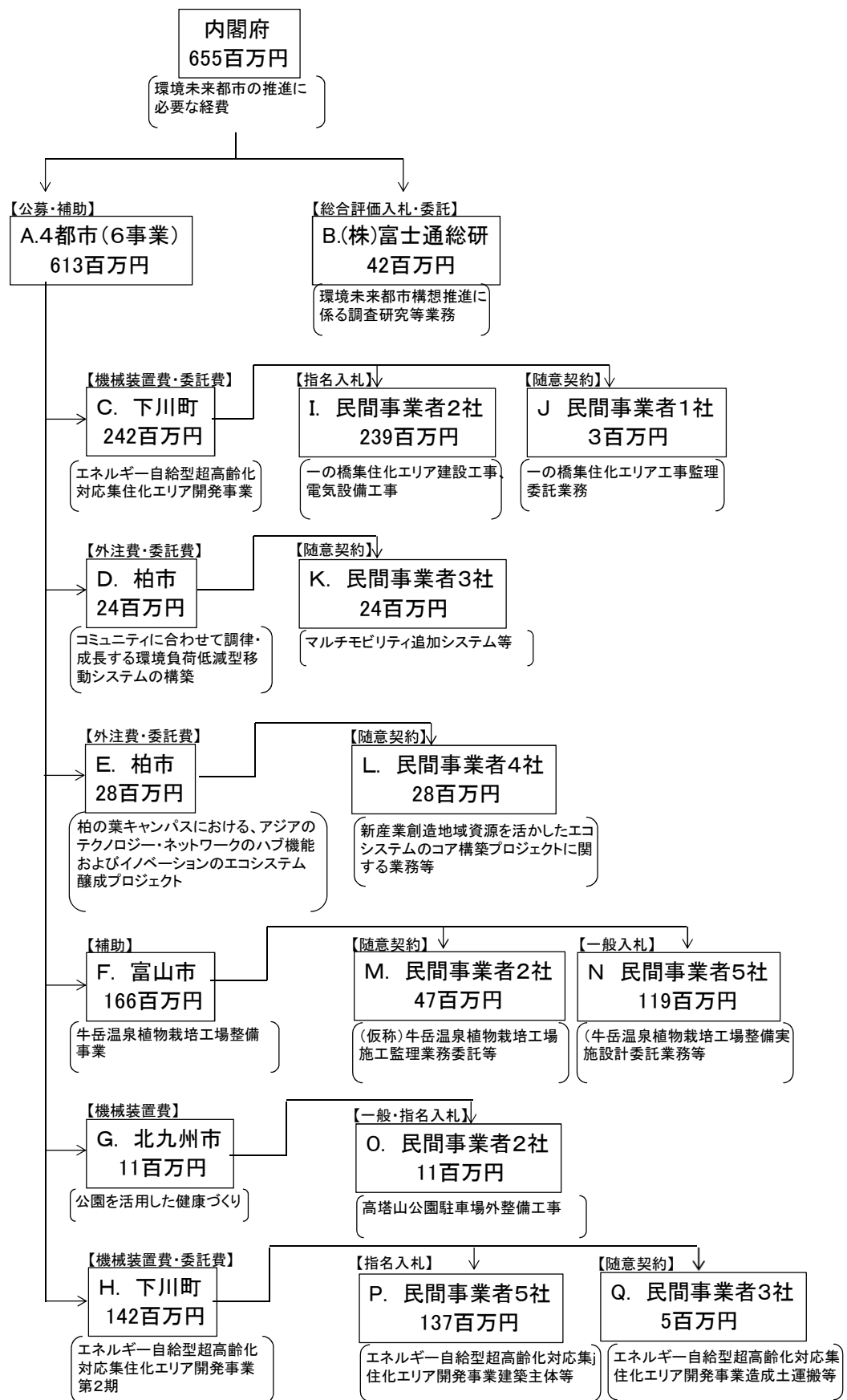
平成26年行政事業レビューシート（内閣府）

事業名	環境未来都市の推進に必要な経費		担当部局庁	政策統括官（経済財政分析担当）		作成責任者			
事業開始・終了（予定）年度	平成23年度・終了（予定）なし		担当課室	地域活性化推進室		参事官 成瀬 茂夫			
会計区分	一般会計		政策・施策名	26 「環境未来都市」構想の推進（政策6－施策⑨）					
根拠法令（具体的な条項も記載）	-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	「環境未来都市」構想は、限られた特定の都市・地域を環境未来都市として選定し、そこで環境や超高齢化等の点で優れた成功事例を創出するとともに、これらの国内外への普及展開を図るもの。本事業は、「環境未来都市」構想を実現するため、環境未来都市の取組を推進することを目的とする。								
事業概要（5行程度以内。別添可）	平成23年度に選定した環境未来都市の11都市に対し、次の事業を実施する。 ・各環境未来都市が策定した計画に基づき取組を推進するとともに、各環境未来都市が創出する成功事例の国内外への普及展開の加速化を図るために「環境未来都市」構想全体の普及啓発を行う。 ・選定した環境未来都市において、先端的な技術・サービスを複合的に用いる等の先導的な取組についてモデル事業として支援（1/2補助）する。（平成25年度限り）								
実施方法	□直接実施 ■委託・請負 ■補助 □負担 □交付 □貸付 □その他								
予算額・執行額（単位：百万円）			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算の状況	当初予算	1,135	1,086	200	80			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	513	505	-			
		翌年度へ繰越し	▲ 513	▲ 505	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		622	1,094	705	80			
	執行額		578	808	655				
執行率（％）		92.9%	73.9%	92.9%					
成果目標及び成果実績（アウトカム）	成果指標				単位	23年度	24年度	25年度	目標値（28年度）
	各環境未来都市において策定した計画の最終目標年度の目標値に対する達成割合（11の環境未来都市のうち、6都市は東日本大震災の被災地域であるが、被災地域では、復興計画等と並行して復興に向けて実態に合うよう柔軟に修正しながら進めているため被災地以外とは分けて評価する）	成果実績	非被災地被災地	-	33% 19%	-			
		目標値	非被災地被災地	-	10% 5%	30% 20%	90% 90%		
		達成度	非被災地被災地	-	330% 380%	-			
活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標				単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	環境未来都市先導的モデル事業補助金の活用を予定している環境未来都市計画の事業数（当該補助金は平成25年度までであることから、平成26年度以降については環境未来都市推進ボードの派遣回数を指標とする予定）	活動実績		13	28	6	—		
		当初見込み		-	-	-	7		
単位当たりコスト	算出根拠				単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	当該年度執行額（X）÷ 環境未来都市件数（Y）	単位当たりコスト	円/件	52,549,363	73,490,574	59,553,253	7,244,909		
		計算式	X/Y	X: 578,043千円 Y: 11件	X: 808,396千円 Y: 11件	X: 655,086千円 Y: 11件	X: 79,694千円 Y: 11件		
平成26・27年度予算内訳（単位：百万円）	費目		26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	環境未来都市構想推進事業委託費		80						
	計		80						

事業所管部局による点検・改善						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、環境、超高齢化等の課題解決を通じ、新しい価値の創造を通じて「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」の実現を目指した、地域の活性化に資する優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	平成23年度、30都市群からの提案に対し、有識者による評価・調査検討会を経て、環境未来都市として11都市が選定されている。 選定都市の先導的なモデル事業に対し、目的・計画の妥当性を確認した上で、補助金を執行している。 また、委託業務についても、総合評価方式による入札を行うなどして委託業者を決定、契約を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	補助事業については概ね予定計画数に達し、見込みに見合ったものとなった。委託事業については全事業を年度内に終了し、その成果物は現在においても活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
	-	-	-			
点検・改善結果	点検結果	本事業は、選定された11の都市・地域を環境未来都市とし、環境や超高齢化等の点で優れた成功事例を創出するためのモデル事業を実施するとともに、「環境未来都市」構想の国内外への普及展開を図るための事業を行った。 予算の執行については入札・公募・選定など、競争性を確保しつつルールに則って行うことはもちろん、提案者と計画や使途の妥当性の確認を行いつつ実施するなど、予算が有効に活用されるための措置が講じられている。				
	改善の方向性	本事業については効率的な事業運営を実施し、引き続き環境未来都市の取組みを推進していく。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	新0006	平成24年	0050	平成25年	0034

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.下川町			E.柏市		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	下川町	環境未来都市先導的モデル事業費補助金	384	外注費	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける地域の資源を活用したエコシステムのコアの構築	4
				外注費	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける国内外の産学官連携によるエコシステムに	4
				外注費	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおけるインキュベーション施設を中心とした情	1
				外注費	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける国内外の産学官連携によるイノベーション	5
				外注費	新産業創造地域資源を活かしたエコシステムの	2
				外注費	コア構築プロジェクトに関する業務	3
				委託費	「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013」朝日新聞記事掲載業務	10
					「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013」に関する業務委託	
	計		384	計		28
	B.(株)富士通総研			F.富山市		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	「環境未来都市」構想の推進に係る調査研究等業務	18	委託費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場施工監理業務委託	2
	事業費	「環境未来都市」構想の推進に係る調査研究等業務	22	委託費	牛岳温泉植物栽培工場整備実施設計委託業務	2
	一般管理費	「環境未来都市」構想の推進に係る調査研究等業務	2	機械装置費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場栽培設備工事	45
				機械装置費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場建築主体工事	65
				機械装置費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場建築設備工事	38
				機械装置費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場温泉設備工事	6
				機械装置費	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場太陽光発電設置工事	8
	計		42	計		166
	C.下川町			G.北九州市		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	機械装置費	一の橋集住化エリア建設工事	217	機械装置費	高塔山公園駐車場外整備工事	6
	機械装置費	一の橋集住化エリア建設工事(電気設備)	22	機械装置費	高炉台公園健康遊具設置工事	5
	委託費	一の橋集住化エリア工事監理委託費	3			
	計		242	計		11
	D.柏市			H.下川町		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	外注費	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出プロジェクトおよび	3	機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業建築主体	112
	外注費	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出プロジェクトコンテンツ	4	機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業電気設備	12
	外注費	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出のための事務局支援業	1	機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業機械設備	5
	委託費	マルチモビリティ追加システム	16	機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業建敷地造成	5
				機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業付帯施設	2
				機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業造成土運搬	1
				機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業地域情報通信基盤整備	2
				委託費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業監理委託	2
	計		24	計		142

Q.東日本電信電話(株)					
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
機械装置費	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業地域情報通信基盤整備	2			
計		2	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.4都市(6事業)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	下川町	環境未来都市先導モデル事業費補助金	384	-	-
2	富山市	環境未来都市先導モデル事業費補助金	166	-	-
3	柏市	環境未来都市先導モデル事業費補助金	52	-	-
4	北九州市	環境未来都市先導モデル事業費補助金	11	-	-

B.(株)富士通総研

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)富士通総研	環境未来都市先導的モデル事業費補助金	42	2	-

C.下川町

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	下川町	エネルギー自給型超高齢化対応集住化エリア開発事業	242	-	-

D.柏市

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	柏市	コミュニティに合わせて調律・成長する環境負荷低減型移動システムの構築	24	-	-

E.柏市

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	柏市	柏の葉キャンパスにおける、アジアのテクノロジー・ネットワークのハブ機能およびイノベーションのエコシステム醸成プロジェクト	28	-	-

F.富山市

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富山市	牛岳温泉植物栽培工場整備事業	166	-	-

G.北九州市

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北九州市	公園を活用した健康づくり	11	-	-

H.下川町

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	下川町	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業第2期	142	-	-

I.民間事業者2社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	盛永・金子・丸昭高橋工務店 経常建設共同企業体	一の橋集住化エリア建設工事	217	4	99%
2	西村電気(株)	一の橋集住化エリア建設工事(電気設備)	22	3	97%

J.民間事業者1社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アトリエ アク	一の橋集住化エリア工事監理委託費	3	-	-

K.民間事業者3社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アスク	マルチモビリティ追加システム	16	-	-
2	(株)Tokyo Design International	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出プロジェクト コンテンツ設計およびビジネスプランニング	4	-	-
3	(株)Tokyo Design International	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出プロジェクト およびコンセプトデザイン	3	-	-
4	(株)UG都市建築	スマートモビリティ高度情報化システム・プラットフォーム創出のための 事務局支援業務	1	-	-

L.民間事業者4社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013」に関する業務委託	10	-	-
2	(株)URBANWORKS	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける国内外の産学官連携によるイノベーションのエコシステムに関する共同研究・試行	5	-	-
3	(株)ロフトワーク	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける地域の資源を活用したエコシステムのコアの構築	4	-	-
4	(株)ロフトワーク	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおける国内外の産学官連携によるエコシステムにの共同研究・試行～国内外ネットワーク情勢に向けた情報管理運営システムの構築業務	4	-	-
5	(株)電通	「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013」朝日新聞記事掲載業務	3	-	-
6	(株)インターストラテジー	新産業創造地域資源を活かしたエコシステムのコア構築プロジェクトに関する業務	2	-	-
7	(株)ロフトワーク	柏の葉キャンパス新産業創造プロジェクトにおけるインキュベーション施設を中心とした情報発信サイト制作業務	1	-	-

M.民間事業者2社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東洋紡エンジニアリング(株)	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場栽培設備工事	45	-	-
2	(株)新日本コンサルタント	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場施工監理業務委託	2	-	-

N.民間事業者5社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	辻建設(株)	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場建築主体工事	65	6	98%
2	(株)サブラ	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場建築設備工事	38	4	97%
3	北陸電気工事(株)	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場太陽光発電設置工事	8	1	99%
4	(株)サンコー	(仮称)牛岳温泉植物栽培工場建温泉設備工事	6	2	89%
5	(株)新日本コンサルタント	牛岳温泉植物栽培工場整備実施設計業務委託	2	4	88%

O.民間事業者2社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	八幡緑化建設(株)	高塔山公園駐車場外整備工事	6	12	94%
2	(株)グリーンニッポ	高炉台公園健康遊具設置工事	5	7	88%

P.民間事業者5社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	盛永・金子・三賀経常建設共同体	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業建築主体	112.4	5	99%
2	西村電気(株)	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業電気設備	12	3	97%
3	(株)木本動力工業所	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業機械設備	5	3	97%
4	松本建設(株)	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業建敷地造成	5	4	96%
5	金子建設(株)	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業付帯施設	2	5	97%

Q.民間事業者3社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東日本電信電話(株)	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業地域情報通信基盤整備	2	-	-
2	(株)アトリエアク	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業監理委託	2	-	-
3	金子建設(株)	エネルギー自給型超高齢化地王集住化エリア開発事業造成土運搬	1	-	-